

会社情報

会社概要

2022年6月30日現在

商号	ホシザキ株式会社 (HOSHIZAKI CORPORATION)	
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3番の16 (代表電話) 0562-97-2111	
設立	1947年2月5日	
上場市場	東京証券取引所プライム市場 並びに名古屋証券取引所プレミアム市場	
資本金	80億70百万円	
事業内容	製氷機、冷蔵庫、食器洗浄機をはじめとする 各種フードサービス機器の研究開発及び製造販売	
決算	12月31日	
従業員数	(連結) 13,219名 (単体) 1,234名	
連結子会社	国内17社 海外33社(合計50社)	
持分法適用会社	海外1社	

役員

2022年6月30日現在

取締役会長	坂本 精志	常務執行役員	落合 伸一
代表取締役社長	小林 靖浩	常務執行役員	古川 義朗
取締役	友添 雅直*	執行役員	後藤 修
取締役	後藤 昌彦*	執行役員	寺嶋 清二
取締役 常務執行役員	丸山 暁	執行役員	松永 陽介
取締役 常務執行役員	栗本 克裕	執行役員	関 隆一郎
取締役 常務執行役員	家田 康嗣	執行役員	藤岡 渉
取締役 常務執行役員	矢口 教	執行役員	秋田 孝
取締役 常勤監査等委員	水谷 正	執行役員	大場 則夫
取締役 監査等委員	元松 茂*	執行役員	原 幹弘
取締役 監査等委員	柘植 里恵*		※は社外取締役

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所(郵送物送付先)	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 受付時間 9:00~17:00(土・日・休日を除く)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

■株主総会資料の電子提供制度

会社法改正により、2023年3月以降に開催される株主総会から株主総会資料が原則ウェブ化されます。

主な変更点

- ・ウェブサイトへのアクセス方法を記載した招集通知(通知書面)をお送りします。
- ・株主総会資料の全文はウェブサイトへアクセスすることで確認できます。
※議決権を有する株主様が対象です。なお、議決権行使書は原則、今まで通りお送りします。

電子提供制度について詳しくはこちらをご参照ください

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/kaisyahou>



■これまでと同内容の資料送付をご希望の場合(書面交付請求のお手続き)

株主総会基準日まで(2023年3月開催予定の第77期定時株主総会においては、2022年12月31日まで)に証券会社や株主名簿管理人(三井住友信託銀行)にお申し出のうえお手続きを完了していただくことで、これまでと同内容の株主総会資料を書面でお送りいたします。

・証券会社にお申し出の場合:お取引のある証券会社へお問い合わせください。

・株主名簿管理人にお申し出の場合:申出書面のご提出が必要となります。詳しい内容等は、下記の専用コールセンターにてお問い合わせください。

専用コールセンター: 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
0120-533-600(フリーダイヤル)
受付時間: 9:00~17:00(土・日・休日を除く)



株主・投資家の皆さまへ

ホシザキグループ報告書

第77期 第2四半期累計期間(2022年1月1日~6月30日)



ホシザキ株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3番の16 総務部総務課
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427



代表取締役からのメッセージ

ウィズコロナ初年度を乗り越え、 成長回帰への足場作り



代表取締役社長
小林 靖浩

存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営 議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和 働きやすい職場環境の実現

良い製品は良い環境から

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当第2四半期累計期間の業績の総括

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、国内は新型コロナウイルス感染症の再拡大は一定の落ち着きを見せたものの、物価高や急激な円安に伴い、回復は段階的なものにとどまりました。海外は、新型コロナウイルス感染症の影響からの回復が国内に比べ早いものの、一部では回復傾向の鈍化も見受けられます。

このような環境のなか、当社グループは、国内では、新型コロナウイルス感染防止に努めつつ、段階的に回復する飲食市場及び流通販売業や加工販売業等の飲食外市場への拡販と新規顧客の開拓に注力したものの、世界的なサプライチェーンの混乱や中国のロックダウン等を起因とする部材の調達難が続き、市場の設

備投資需要に対する供給に制約が生じました。

海外では、経済の持ち直しにより売上は継続的に回復したものの、世界的な原材料価格や物流費の高騰、米国を中心とした人手不足や人件費の上昇等が、収益面に影響しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高は1,502億45百万円(前年同期比10.0%増)、営業利益は132億63百万円(同6.5%減)となりました。また、保有外貨建資産等の円換算評価による為替差益110億74百万円を計上したことにより、経常利益は241億59百万円(同32.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は165億94百万円(同30.8%増)となりました。

下期以降の取り組み

国内においては、7月以降の新型コロナウイルス感染者数の急増、フードサービス業界の人手不足継続等のリスク要因は残るものの、行動・営業制限は緩和されており、上期供給不足分の反動増も含め、フードサービス業界の設備投資需要は確実に回復基調が継続するものと想定しています。さらに、例年以上の「暑い夏」も冷機器需要には追い風です。一部製品向けを

除いて当社グループの部材不足は解消しつつあり、第3四半期は好調な需要充足に向けて最大限の生産量維持を目指します。6月1日に実施しました製品値上げの早期浸透に加えて、ここまで「絶対品質」及び「最大効率」を目標に取り組んできた製造革新活動の効果が確実に見えてくるなかで、製造部門の収益性改善に最大限取り組みます。

海外においては、トルコ(Ozti社)及びインド(Western社)において新工場を建設し、今期中の立ち上げを予定しています。前者はトルコ国内市場向けに加えて、欧州市場向け冷蔵庫の供給、後者は好調なインド国内市場向け冷蔵庫製品供給を主目的としており、スケジュール通りの生産開始を目指しています。

2022年通期業績予想は、為替前提(1米ドル110円、1ユーロ=130円)と共に据え置き(連結売上高2,900億円、連結営業利益265億円)といたしました。上期実績は会社計画にやや遅れておりますが、グローバル市場で中国等一部市場を除いて好調な需要を確実に獲得することと、厳格なコスト及び経費管理によって、業績予想の達成を目指します。

株主の皆さまには、引き続き当社グループの経営にご理解とご支援をお願い申し上げます。

五大陸をつなぐ世界No.1ブランドを目指して、国内外で積極的な取り組みを推し進めています。

統合報告書の発行

2022年7月にホシザキで初となる統合報告書を発行しました。存在意義（パーパス）の下に目指す長期的にありたい姿、新たに策定した5ヵ年経営ビジョンを通して実現する価値創造の全体像を、財務・非財務の両面からお伝えする形で掲載しています。

統合報告書は、下記当社URLにアクセスのうえ、ご確認ください

https://www.hoshizaki.co.jp/ir/library/integrated_report.html



POINT 非財務情報の開示を拡充

- トップインタビューという形で、当社の成り立ちから今後目指す姿に向けた取り組み等を掲載
- 価値創造プロセスを通じた、当社の企業価値向上のあり方を説明
- 気候変動への対応・社員の働きがいの向上など、社会価値創造で目指す目標の達成に向けた取り組みを掲載
- ガバナンス体制から、取締役報酬や取締役会実効性に至るまで、ガバナンスに関する取り組みの全体像を開示

国内での取り組み

自然冷媒を使用した業務用冷蔵庫の受注開始

2022年5月より、国内向けに自然冷媒を使用した業務用冷蔵庫を受注開始しました。従来製品に比べて地球温暖化係数(GWP)を大幅に削減したほか、国際規格よりも高い安全性が要求される業界規格の安全基準*を、国内の業務用冷蔵庫で初めてクリアしています(当社調べ)。

*一般社団法人日本冷凍空調工業会JRA4078



環境負荷の違い

- 地球環境に影響を及ぼす特定フロン・代替フロンに代えて自然冷媒を使用し、従来製品と比較して地球温暖化係数(GWP)を約99%削減

主な特徴・想定販売先

- 自然冷媒の使用に際し、これまで懸念点であった庫内への可燃性冷媒の漏洩をホシザキ独自の構造で防止し、安全性を確保
- グローバル展開する外食大手チェーンや外資系企業など、環境意識の高い企業への販売を想定

海外での取り組み

業務用製氷機メーカー Brema社を買収

2022年7月1日付でイタリアの業務用製氷機メーカー Brema社の買収を完了。ホシザキヨーロッパとあわせて、欧州の製氷機市場でトップシェアとなりました(自社推計)。

Brema社の概要

- 所在地:イタリア ピラコルテーゼ
- 事業内容:業務用製氷機、貯氷庫の製造・販売
- 売上高:60,667千ユーロ(2021年実績)

Brema社の強み

- 欧州で30年以上の歴史を持つ製氷機メーカー
- 販売先は約120か国
- 設計力が高く、特許技術も複数保有

▼ ホシザキとのシナジー

価格帯と販売エリアの双方で補完関係が見込まれ、製氷機市場で更なるシナジー創出を図ります。

価格帯と欧州での販売エリアの違い



ホシザキアメリカ 製品が Kitchen Innovation® 賞を5年連続受賞

海外においても人手不足や環境問題などの社会課題解決への取り組みを続けており、本年もホシザキアメリカのピザ調理用テーブル形冷蔵庫が全米レストラン協会主催のKitchen Innovation® 賞を受賞しました。



Kitchen Innovation® 賞の概要

- 作業効率化や環境面への取り組み等に対して大きな貢献を認められた製品に与えられる
- 受賞は日系メーカーでは唯一

受賞理由

- ピザ調理用テーブル形冷蔵庫の冷気分配の効率化や温度調整の自動化により、食材を冷やしすぎることなく、鮮度を維持して保存できる点が評価された

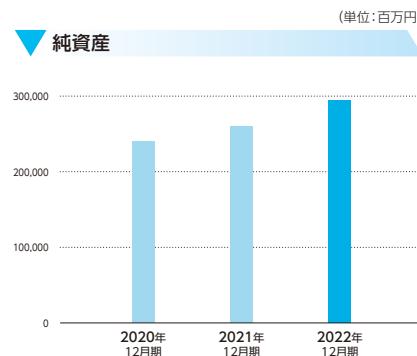
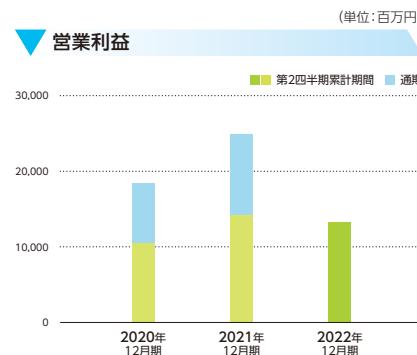
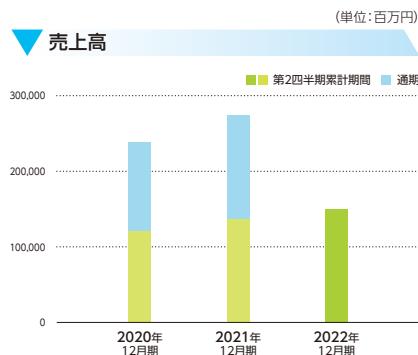
連結財務ハイライト

連結セグメント情報

連結財務ハイライト

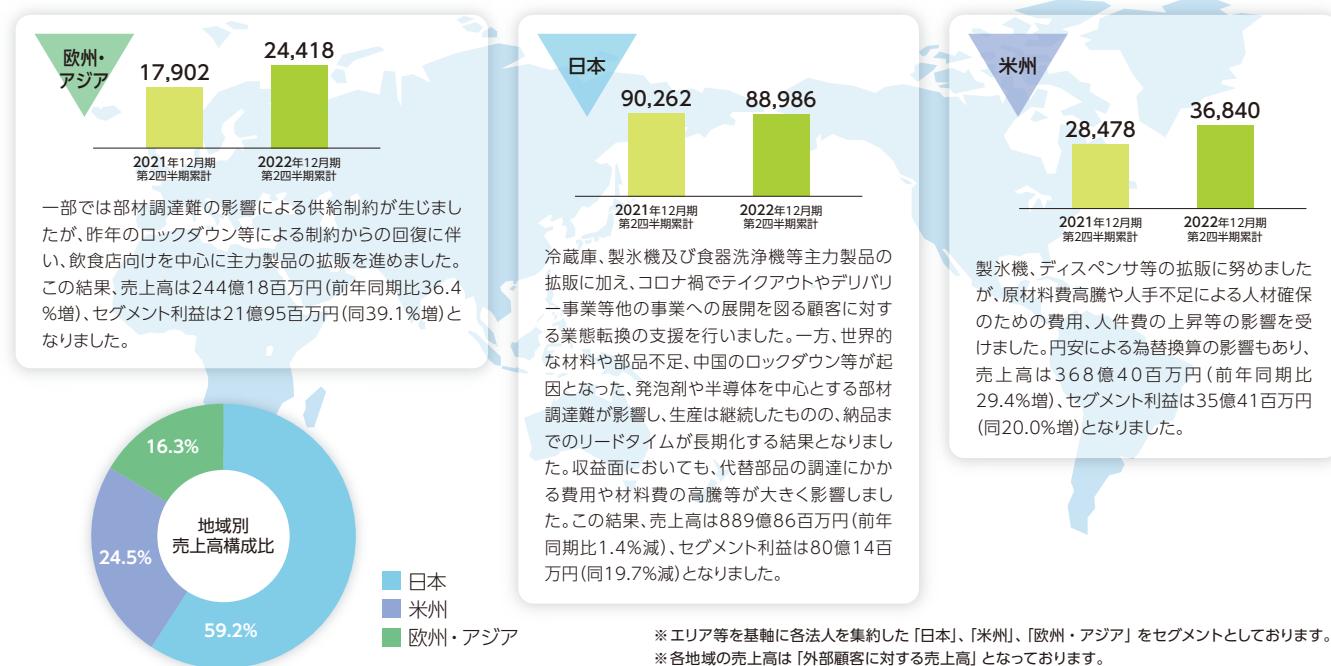
(単位：百万円)

	2020年12月期		2021年12月期		2022年12月期
	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間
売上高	121,078	238,314	136,643	274,419	150,245
営業利益	10,543	18,447	14,189	24,931	13,263
経常利益	10,031	17,420	18,229	31,165	24,159
親会社株主に帰属する当期純利益	6,484	11,442	12,683	21,679	16,594
純資産	237,319	239,711	249,816	259,862	293,723
総資産	346,605	343,393	369,769	378,469	422,490



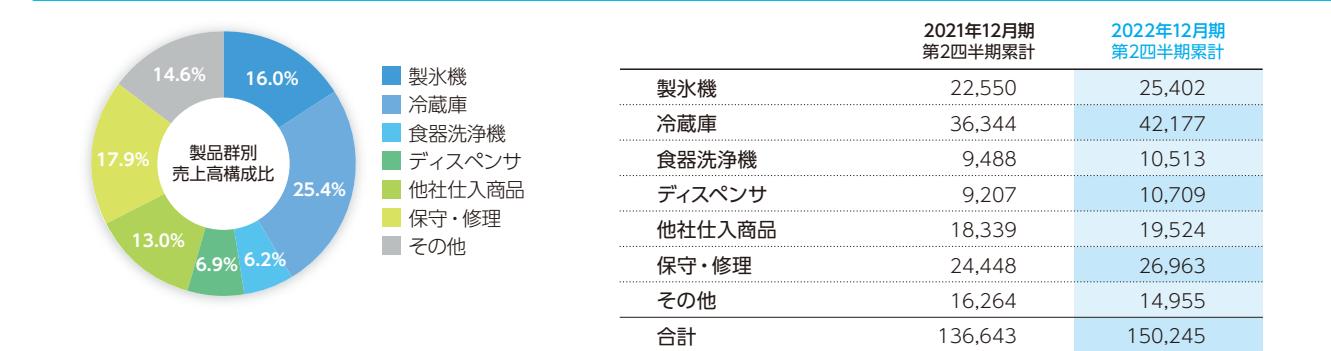
地域別売上高

(単位：百万円)



製品別売上高

(単位：百万円)



連結財務諸表

1 流動資産

現金及び預金、受取手形、売掛金及び契約資産、原材料及び貯蔵品の増加により、流動資産は前期末比333億55百万円増加の3,440億1百万円となりました。

2 固定資産

投資その他の資産の増加により、固定資産は前期末比106億64百万円増加の784億88百万円となりました。

3 資産合計

流動資産、固定資産が共に増加したため、資産合計は前期末比440億20百万円増加の4,224億90百万円となりました。

連結貸借対照表

	当第2四半期末 2022年6月30日現在	前期末 2021年12月31日現在	増減額
資産の部			
1 流動資産	344,001	310,645	33,355
現金及び預金	254,485	240,723	13,761
受取手形及び売掛金	—	31,120	△31,120
受取手形、売掛金及び契約資産	41,094	—	41,094
商品及び製品	15,510	14,806	704
仕掛品	6,900	4,775	2,125
原材料及び貯蔵品	22,438	15,974	6,463
その他	3,854	3,477	376
貸倒引当金	△282	△232	△50
2 固定資産	78,488	67,823	10,664
有形固定資産	46,445	43,174	3,271
無形固定資産	2,617	2,766	△148
投資その他の資産	29,425	21,883	7,541
3 資産合計	422,490	378,469	44,020

(単位：百万円)

	当第2四半期末 2022年6月30日現在	前期末 2021年12月31日現在	増減額
負債の部			
流動負債	103,457	94,448	9,008
支払手形及び買掛金	29,241	26,070	3,171
未払法人税等	9,413	6,502	2,910
賞与引当金	3,701	2,986	715
その他の引当金	2,367	2,146	221
その他	58,733	56,743	1,990
固定負債	25,309	24,159	1,150
退職給付に係る負債	20,164	19,995	168
その他の引当金	2,094	1,511	583
その他	3,050	2,652	398
負債合計	128,766	118,607	10,159
純資産の部			
株主資本	271,760	262,579	9,181
資本金	8,070	8,052	18
資本剰余金	14,593	14,574	18
利益剰余金	249,103	239,958	9,145
自己株式	△6	△6	△0
その他の包括利益累計額	19,419	△4,752	24,172
その他有価証券評価差額金	33	4	28
為替換算調整勘定	20,638	△3,361	24,000
退職給付に係る調整累計額	△1,251	△1,395	143
非支配株主持分	2,542	2,035	507
純資産合計	293,723	259,862	33,861
負債純資産合計	422,490	378,469	44,020

4 流動負債

支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加により、流動負債は前期末比90億8百万円増加の1,034億57百万円となりました。

5 固定負債

固定負債は、前期末比11億50百万円増加の253億9百万円となりました。

6 負債合計

流動負債、固定負債が共に増加したため、負債合計は前期末比101億59百万円増加の1,287億66百万円となりました。

7 純資産合計

利益剰余金、為替換算調整勘定が増加したため、純資産は前期末比338億61百万円増加の2,937億23百万円となりました。

連結財務諸表

連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 2022年1月1日～ 2022年6月30日	前第2四半期累計期間 2021年1月1日～ 2021年6月30日	増減額
売上高	150,245	136,643	13,601
売上原価	96,795	85,607	11,188
売上総利益	53,449	51,036	2,412
販売費及び一般管理費	40,186	36,846	3,339
営業利益	13,263	14,189	△926
営業外収益	11,674	4,138	7,536
受取利息	316	188	127
為替差益	11,074	3,575	7,499
その他	283	374	△90
営業外費用	778	98	680
支払利息	26	28	△2
持分法による投資損失	653	-	653
その他	99	69	29
経常利益	24,159	18,229	5,930
特別利益	46	57	△10
固定資産売却益	11	2	8
投資有価証券売却益	35	54	△18
特別損失	41	18	23
固定資産廃棄損	41	17	24
その他	-	0	△0
税金等調整前四半期純利益	24,164	18,268	5,896
法人税、住民税及び事業税	10,466	9,000	1,466
法人税等調整額	△3,171	△3,566	395
法人税等合計	7,295	5,434	1,861
四半期純利益	16,868	12,834	4,034
非支配株主に帰属する四半期純利益	274	150	124
親会社株主に帰属する四半期純利益	16,594	12,683	3,910

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間 2022年1月1日～ 2022年6月30日	前第2四半期累計期間 2021年1月1日～ 2021年6月30日	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,118	18,382	△16,263
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,409	△3,416	△992
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,130	△7,670	△459
現金及び現金同等物に係る換算差額	16,414	4,504	11,910
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	5,994	11,799	△5,805
現金及び現金同等物の期首残高	181,615	148,833	32,782
現金及び現金同等物の四半期末残高	187,610	160,632	26,977

8 売上高

国内では、世界的なサプライチェーンの混乱や中国のロックダウン等を起因とする部材の調達難が続き、市場の設備投資需要に対する供給に制約が生じました。海外では、世界的な原材料価格や物流費の高騰、米国を中心とした人手不足や人件費の上昇等が、収益面に影響しました。これらの結果、売上高は前年同期比10.0%増の1,502億45百万円となりました。

9 営業利益/経常利益

営業利益は前年同期比6.5%減の132億63百万円となりました。また、保有外貨建資産等の円換算評価による為替差益110億74百万円を計上したことにより、経常利益は前年同期比32.5%増の241億59百万円となりました。

10 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比30.8%増の165億94百万円となりました。

11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは21億18百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益が241億64百万円あったこと等によるものです。

12 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは44億9百万円の支出となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が27億18百万円あったことによるものです。

13 現金及び現金同等物の四半期末残高

現金及び現金同等物の四半期末残高は前期末に比べ269億77百万円増加し1,876億10百万円となりました。

株式関連情報 (2022年6月30日現在)

株式の状況

発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,432,000 株
株主数	4,714 名

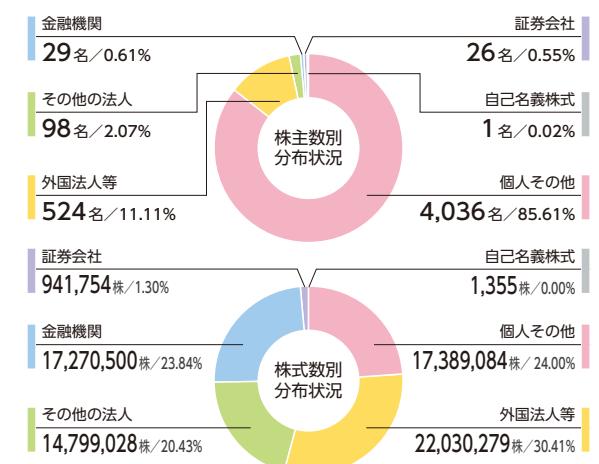
(注) 2022年2月9日開催の取締役会決議により、2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行うと共に定款の変更が行われ、発行可能株式総数は250,000,000株増加し、500,000,000株、発行済株式の総数は72,432,000株増加し、144,864,000株となっております。

大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) …	9,839	13.58
坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社 …	6,203	8.56
公益財団法人ホシザキグリーン財団 …	5,800	8.00
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055 …	3,960	5.46
株式会社日本カストディ銀行(信託口) …	2,686	3.70
ホシザキグループ社員持株会 …	2,447	3.37
一般財団法人ホシザキ新星財団 …	1,699	2.34
坂本 美由紀 …	1,135	1.56
森井 純子 …	1,071	1.47
伊東 由美 …	1,071	1.47

(注) 1. 持株比率は自己株式(1,355株)を控除して計算しております。
2. 2022年7月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、上記持株数(千株)については、当該分割前の持株数(千株)を記載しております。

株式分布状況



国内外ネットワーク (2022年6月30日現在)

ホシザキ株式会社

- 本社/愛知県 豊明市
- 島根本社工場/島根県 雲南市

国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社/北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社/宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社/埼玉県 さいたま市
- ホシザキ関東株式会社/東京都 文京区
- ホシザキ東京株式会社/東京都 品川区
- ホシザキ湘南株式会社/神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社/石川県 金沢市
- ホシザキ京阪株式会社/大阪府 大阪市
- ホシザキ阪神株式会社/大阪府 大阪市
- ホシザキ中国株式会社/広島県 広島市
- ホシザキ四国株式会社/香川県 高松市
- ホシザキ北九州株式会社/福岡県 福岡市
- ホシザキ九州株式会社/鹿児島県 鹿児島市
- ホシザキ沖縄株式会社/沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター/愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社/島根県 雲南市

海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC./米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- Jackson WWS, Inc./米国
- LANCER CORPORATION/米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V./メキシコ
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD/豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED/ニュージーランド
- Lancer Europe/ベルギー
- 嵐瑟(上海)飲料機械設備有限責任公司/中国
- Aços Macom Indústria e Comércio Ltda./ブラジル
- Hoshizaki Europe Holdings B.V./オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED/英国
- Hoshizaki Europe B.V./オランダ
- Öztiryakiler Madeni Eşya San. ve Ticaret Anonim Şirketi/トルコ*
- Western Refrigeration Private Limited/インド
- HOSHIZAKI (THAILAND) LIMITED/タイ
- HOSHIZAKI MALAYSIA SDN. BHD./マレーシア
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD/シンガポール
- HOSHIZAKI VIETNAM CORPORATION/ベトナム
- PT. HOSHIZAKI INDONESIA/インドネシア
- HOSHIZAKI PHILIPPINES CORPORATION/フィリピン
- 星崎香港有限公司/香港
- 星崎(中国)投資有限公司/中国
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司/中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司/中国
- 台湾星崎股份有限公司/台湾
- Hoshizaki Korea Co., Ltd./韓国

*は持分法適用会社。他は全て連結子会社。